

※ 大河原教育事務所が毎年発行している「わが校のこだわり ー特色ある学校づくりへの挑戦ー」(平成21年度版)に掲載されたものです。

大河原町立大河原小学校

校長 齋 一 志 児童数 922名
〒989-1241 宮城県柴田郡大河原町字町100番地
TEL 0224(52)3401 FAX 0224(52)3402
E-mail daisy@town.ogawara.miyagi.jp
Home Page <http://www.town.ogawara.miyagi.jp/daisy/>



〔開校137年〕

〈教育目標〉

学ぶことを喜び、健康で、豊かな人間性と創造性を持ち、学力が高く
生きる力を身に付けた、たくましい子どもの育成



特色ある学校づくりの推進



笑顔いっぱい 元気いっぱい 勉強いっぱい の子どもが育つ大河原小学校〔桜花児童プラン〕

〈笑顔いっぱい!〉 本校の学校経営第1の重点は「笑顔いっぱい」です。笑顔で「おはようございます」「ありがとうございます」のあいさつができることや、笑顔で話ができることを目指しています。笑顔は、思いやりや優しさの表れであり、そして心を豊かにしてくれます。



大小伝統の交流活動「6年生と1年生による“なかよし遠足”」

「笑顔いっぱい」を具現化する代表的な取組として、6年生と1年生の交流活動があります。入学式の翌日から毎朝、6年生が1年生のお世話をします。また、6月の「なかよし遠足」に向け、交流会や遠足説明会などの活動があります。交流が深まるにつれ、1年生も6年生も「笑顔いっぱい」の心が育っていきます。

〈元気いっぱい!〉

「桜花児童プラン」では、元気いっぱいのたくましい児童の育成を目指しています。体育学習の他、全校スポーツタイムや積極的な外遊びなどで、体力の向上を図っています。

右は、運動会「大小ソーラン」(4年生)の演技です。気合あふれる力強い踊りは、先輩から後輩へと引き継がれています。



〈勉強いっぱい!〉

少人数指導や教科担任制による授業など、児童の学力を高めるために様々な取組を行っています。また、新学習指導要領の完全実施に備え、今年度は外国語活動の研究に取り組み、大きな成果を上げました。

右は、夏休み学習会の様子です。4日間の学習会に多くの児童が参加し、全教員が指導に当たりました。





学社連携・融合，地域社会との協働



子どもたちを守る「見守り隊」大活躍中！

今年度，大河原小学校に念願の「見守り隊」が誕生しました。見守り隊は，子どもたちの下校時の安全確保を目的に活動しています。平成21年6月10日，9名からスタートした見守り隊は，現在79名の大組織となりました。

「こんにちは。今月の『見守り隊だより』をお届けします！」

月1度発行している「見守り隊だより」は，高学年児童が隊員のご自宅を訪問し，届けています。訪問を重ねることによって，見守り隊員と児童との間に心の交流も生まれています。2学期は，下校時の交通事故や不審者との遭遇事件などが1件もありませんでした。「見守り隊」の効果は絶大です！



本校教員の手作りです



「どうぞよろしくお願いいたします」



「今月のお便りです」



「いつもありがとうございます」

図書室を支える「図書ボランティア」－学校支援地域本部事業－

「桜花児童プラン」にもとづき，今年度，図書室の大改造に取り組みました。図書管理システムを導入していただいた町教育委員会をはじめ，ボランティアの皆さん，図書管理の仕方を教えていただいた駅前図書館の皆さん，ボランティアのお世話をしてくださった学校支援地域本部の方など，多くの方々のご支援をいただきました。

また，新図書室が完成した後も，学校支援地域本部事業によるボランティアの方々が大活躍をしています。今や，図書ボランティアの皆さんは，大河原小学校の教育になくてはならない存在です！



図書室は常に大盛況！



←ボランティア研修会
(貸出システムの研修)

学力向上も担う「ほうかご寺子屋」－放課後子ども教室推進事業－

今年度から，宮城県放課後子ども教室推進事業として，本校でも放課後子ども教室，通称「ほうかご寺子屋」が開設されました。授業が終わると，2号校舎4階の寺子屋に登録児童が次々と集ま



放課後の学習に楽しく，真剣に取り組んでいます



ってきます。そして，地域の人たちや学生ボランティアの皆さんとかかわりながら，宿題や自主学習に取り組んでいます。本事業の目的は，子どもたちが地域の中で，心豊かで健やかにはぐくまれる環境づくりを推進することですが，本校では，学力向上もサポートしている「ほうかご寺子屋」です！